

健康
アドバイス

家庭での食中毒予防

食品・環境衛生課食品衛生係・TEL227-5103

食中毒とは食中毒菌やウイルス、有害な化学物質などに汚染した食品を食べることによって起こる胃腸炎症状のことをいいます。厚生労働省の統計によると、昨年中に発生した食中毒事件は千六百六十六件、患者数は二万八千人に上っています。そのうち、六月から十月までの蒸し暑い時期に発生したものは八百件と年間のほぼ五割を占めています。中でも八月の発生数は二百七十五件と飛び抜けています。

一般に食中毒というと、飲食店などで起こるものと思われがちです



が、家庭でも起こります。食中毒予防の三原則は食中毒菌を付けない、増やさない、殺菌する、です。家庭での食中毒を予防するために、次のことに注意しましょう。

- ① 買い物の際、生肉などの要冷蔵品は最後に購入し、寄り道せずに持ち帰る
- ② 要冷蔵品は、持ち帰ったらすぐに冷蔵庫にしまう
- ③ 生の肉・魚・卵を

- 取り扱う前後に、手を洗う
 - ④ 生の肉や魚を切った包丁やまな板で、そのまま野菜や果物などの生で食べる食品や調理済みの食品を切らない
 - ⑤ 包丁やまな板は洗剤でよく洗ったあと、熱湯をかけて消毒する
 - ⑥ 肉や魚を加熱するときは、中心が七十五度以上になるまで十分に加熱する
 - ⑦ 食事の前には手を洗い、出来上がった料理はすぐに食べる
- これらのことに留意して、健康に夏を乗り切りましょう。

消費生活レポート 126

米のカビ

事例

米にカビのようなものが生えてしまい、全体的に黒っぽくなっています。洗うと一応落ちますが、こうなった米は食べられるのでしょうか？ 食べても、体に害はないのでしょうか？

消費者へのアドバイス

おそらくカビと思われます。カビの種類によっては、人間に害のある毒素を産生するものもあります。水で洗って、落ちたようにみえても、カビの菌糸は米粒の中にまで達していることがありますから、食べないほうが賢明です。

米は1か月ぐらいで食べきる量を、そのつど購入し、日光の当たらない低温で温度変化の少ない場所に保管することをお勧めします。購入量にもよりますが、食品を入れる容器やペットボトルに密封したり、厚手のビニールに包み、冷蔵庫の野菜室で保管するのも1つの方法です。

米の保存場所としては、台所が多いと思います。しかし、火や水を使う台所は温度や湿度が高くなりがちで、カビの生えやすい環境にある場合が多いようです。多少面倒でも、家の中に先ほどの条件に合うような場所を見つけて保存するのがよいでしょう。

参考資料＝(社)米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）
情報部発行「米穀機構・情報部だより」

* * *

消費生活相談

生活情報センターおよび市民相談室分室で行っています。日時等、詳しくは毎月25日発行の広報川越・市民相談案内をご覧ください。

問い合わせ…生活情報センター（わかた まち脇田町105・アトレ6階）・TEL226-7066

交通事故のないまちに

38

総合交通政策課交通安全指導係
TEL224-8811内線3265

大人の責任、子どもを守るチャイルドシート！

車に同乗している子どもが、交通事故で死傷するケースがあとを絶ちません。

例えば、時速四十キロで衝突すると、衝撃は子どもの体重の三十倍にもなってしまう、だつこでは支えきれません。また、チャイルドシートを使わずに死傷した子どもは、ほとんどが頭や顔を傷めています。子どもは大人より頭部の比率が大きく、骨格も未成熟です。



そのため、衝突時の衝撃を体の広い部分で受け止め、広く分散させる必要があります。

これらの役目を担うのが、チャイルドシート。いつ起こるかわからない衝突や急ブレーキなどの危険から子どもを守るために、一日も早く、チャイルドシートの正しい着用を習慣付けてください。

子どもの安全を守ることは、大人の責任です。車に乗る六歳未満の子どものには、チャイルドシートが義務付けられています。

現在「チャイルドシート・シートベルトステップアップ大作戦」実施中です！

みんなの作文

全校遠足に参加して

牛子小学校五年

吉岡末紗

五月十三日に伊佐沼公園へ全校遠足に行きました。

牛子小学校の全校遠足は、たてわり班で行きます。わたしはワクワクするのと同時に、高学年として低学年のめんどろを上手に見ることができ、少し心配でした。



所いた一年生を、ちゃんとむかえることができた。

伊佐沼公園

に向かうと中で、トイレ休けいがありました。六年生はそこで、トイレに行きたい子をつれて行ったり、人数を確にんしたりしていました。みんなに声をかけたり、ときばきと動いていた姿を見て、「六年生って、すごいなあ。」と、思いました。

公園についてゲームをした

後お弁当を食べました。午後はアスレチックコーナーで遊びました。みんなが走り回ってしまっているので、迷子になりそうな子いましたが、六年生が、

「みんなついてきてね。」

と、リーダーシップをとって、わたしも六年生を手伝って、低学年の子のめんどろを見ました。言うことを聞いてくれないのでとても大変でした。そんなことをふつうにやっていて六年生はすごいと思いました。

遊びの時間も終わり、登校班になつて帰りました。

今回の全校遠足で、わたしは六年生のリーダーとしての活動を見ました。わたしも六年生になったら、低学年にやさしくできるようになりたいと思いました。そして、今の六年生に負けたくないがんばります。

*ふりがなは広聴広報課で付けました。

短歌

四元仰・選

眼閉じ乳を飲みつつしがみつく小さき拳の力強さよ
ガラス窓あくれば田植終りたる風に蛙の鳴声は満つ
四日程入院をせし留守の間に紫陽花きれいに咲き初め居たり
手のひらを茶碗で暖め十七人の歌会今しも始まらんとす
六十五歳すぎて働くわが息子青き帽子ゆ白髪こぼるる

俳句

石川俊一・選

大滝も小滝も水の神宿る
青梅雨の森の中ゆく美術館
おくるみのごとく包まれ枇杷並ぶ
牡丹寺曲り墓苑に出でしかな
団子焼く匂ひのこもる緑雨かな

川柳

小川正夫・選

夏休み今日か明日かと孫を待つ
絵日記をまとめ書きする夏休み
言いづらいことはメールでノーと言ひ
口だけの達者を子らに冷やかされ
夏祭り浴衣着せると孫娘



イネ



雄しべだけが顔を出します

イネの花を見たことがありますか？
市内の田んぼでは、7月下旬から8月中旬に見られます。午前10時ごろから咲き始め、午後3時ごろには閉じてしまいます。花といっても花びらがあるわけではなく、もみがはじけ、その中から1ミリくらいの小さな白い雄しべが顔を出します。花が咲き、受粉・受精が行われるこの時期は、イネにとっていちばん大切です。「日照時間が少なかったり気温が低かったりすると、穂が十分に育たないため、天候が非常に気になります」と石田本郷で米作りをしている矢島源吉さん(64歳)。1週間ほどで穂全体の花が咲き終わると、穂は重く熟し、約1か月後には米の収穫を迎えます。

応募方法 (10月掲載分は8月31日(水)必着)

- 短歌部門＝当季雑詠3首まで、俳句部門＝当季雑詠2句まで、川柳部門＝雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広聴広報課

秋山あや(伊勢原町五丁目)
加藤世塩(笠幡)
向後トシ(天沼新田)
染矢利治(六軒町一丁目)
竹嶋ミツ(下新河岸)